

## 住み慣れた地域で暮らし続けるために

- 高齢になっても障がいがあっても住みやすいまちに
- 介護人材の確保をはかる
- 国保への国庫補助の拡充を求める
- 多様化する交通弱者対策を
- 老朽化した公共施設の改修・再配置は市民参加のもとで行う
- 災害対策を暮らしの中から実現していく

## みんなの人権を守る

- マイノリティを認め、誰もが安心して暮らせるまちを
- ジェンダー平等をめざす
- 個人情報保護の観点を守る

## 持続可能で健康的な環境を

- まちの緑を保全し心地よい暮らしを守る
- 脱原発、環境に配慮した再生エネルギーを増やし放射能対策の継続を
- 川や地下水を守るため、せっけんを使い、農薬や化学肥料の使用を減らす暮らしを広める
- 農業が継続できる支援を
- 有機農業推進のための施策を具体的に

「何これ?」「おかしくない?」  
感度が高い的確に発言できる人



▲みんなの意見を大切に一緒に活動

女性の視点は大切。  
気力、体力、実行力もあって、  
挑む姿勢はピカイチ!!

# 市民の知恵とちからでまちづくり

## 子どもたちが輝く地域に

- 児童虐待、親の孤立を防ぎ社会全体で子どもを育む
- 教育の場に福祉の視点をすすめる
- 子どもがのびのびと育つ教育環境を
- 保育の質を高め、家庭や地域を支える

## 地域から平和をつくる

- 平和憲法の理念を守り平和教育をすすめる
- 粘り強い対話と外交努力を国に求める

### 小室みえこのプロフィール

- ◆ 埼玉県坂戸市に生まれる (1959年)
- ◆ 埼玉県立衛生短期大学卒業
- ◆ 埼玉県川越市の保育園に勤務
- ◆ 話力総合研究所勤務  
企業の社員教育・専門学校非常勤講師
- ◆ 野田市に転居 (1989年)
- ◆ 子どもへの暴力防止活動に参加
- ◆ 現在 市議3期目 環境経済委員会
- ◆ 市民ネットワーク千葉県共同代表  
(2020年1月～2022年1月)

本会議は勿論、  
委員会などの傍聴も含めて  
休んだことがないって。  
熱心さを感じます。

市民相談を一般質問に  
つなげて下さっているのを知って  
嬉しかったです。



▲ボランティアによる仕分け作業は、毎回2万部以上

